

NO 4096		レジメン名		FOLFIRINOX(70%)								
病棟	患者番号	氏名	癌種	ステージ	PS	クール数	指示医師名					
						~						
	年齢	身長	体重	体表面積	GFR(血清クレアチニン値)							
	歳	cm	kg	m ²	ml/min (mg/dl)							
【適応がん種 膵がん I-LV/I-OHP/CPT-11/5FU】				CCr補正	GOT補正	T-Bil補正	【病状】 1 全て説明している 2 病名は説明しているが、詳しい病状については説明していない 3 未告知である 【治療】 1 抗癌剤による治療・予防と説明 2 抗癌剤とは言わず治療薬と説明 3 抗癌剤とは言わず予防薬と説明 4 薬に関しては説明していない					
1・レボホリナート 200 mg/m ² DAY1				-	-	-						
2・オキサリプラチン 65 mg/m ² DAY1				Ccr60-40-20(50-35-25%)								
3・イリノテカン 120 mg/m ² DAY1				60~	-	-						
4・フルオウラシル 持続 2400 mg/m ² DAY1-2				30~	-	禁5.1						
14日(2週)1クール				Ne基準	HGB基準	PLT基準	下記参照					
NC 薬品1	規格	本数	薬品2(規格本数)	時間・投与法								
① アプレピタント内服(Day1;125mg) Day2-3(80mg) は処方が必要。				薬局払出								
② パロノセトロンパック				1 本	全開で点滴							
③ デキサメタゾン6.6mg				1 本	★生食50mL	パロノセトロン終了後 15分で点滴						
④ オキサリプラチン()mg				100mg 50mg	本 本	▲5%ブドウ糖250mL	デキサメタゾン終了後~ 主・2時間で点滴					
⑤ レボホリナート()mg				100mg 25mg	本 本	▲5%ブドウ糖250mL	オキサリプラチン終了後~ 側・2時間で点滴					
⑥ ブスコパン				1 本	★生食50mL	レボホリナートと同時に 主・30分で点滴						
⑦ イリノテカン()mg				100mg 40mg	本 本	生食500mL	ブスコパン終了後~ 主・1時間30分で点滴					
⑧ フルオウラシル Bolus()mg				1000mg 250mg	本 本	★5%ブドウ糖50mL	レボホリナート終了後~ 主・全開で投与					
⑨ フルオウラシル 持続()mg				1000mg 250mg	本 本	生食で全量120mLに 調整(2.5mL×46h)	フルオウラシル Bolus終了後~ 主・46時間で持続点滴 シヤヒューザーポンプ使用!!					
【適応投与】 ①PS 0~1 ②65歳未満 ③T-Bil 1.2未満 ④下痢を認めない ⑤好中球2000以上 ⑥血小板10万以上 ⑥UGT1A1遺伝子多型をもたない→ホモ(UGT1A1*6/*6, UGT1A1*28/*28)または、ダブルヘテロ(UGT1A1*6/*28)接合体												
【慎重投与】 ①PS 0~1 ②65歳以上 ③T-Bil 1.8以上 ④好中球1500~2000 ⑤血小板7.5万~10万 ⑥UGT1A1遺伝子多型をもつ→ホモ(UGT1A1*6/*6, UGT1A1*28/*28)または、ダブルヘテロ(UGT1A1*6/*28)接合体												
【禁忌】 ①PS 2以上 ③T-Bil 1.8以上 ④下痢 ⑤好中球2000未満 ⑥血小板7.5万未満												
減量の目安【減量はCPT-11を優先して減量する】												
投与レベル	L-OHP	CPT-11	フルオウラシル bolus	フルオウラシル CI	I-LV							
Level-0	85	180	400	1200	200							
Level-1	65	150	中止	900	200							
Level-2	50	120	中止	600	200							
Level-3	中止	中止	中止	中止	中止							
202201改訂												
月日	指示			指示医	受け	監査	払い	払監	調製	調監	前確	実施
	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨ DAY1											